

川崎市フットサルリーグ要項(募集要項)

1. 大会名 川崎市フットサルリーグ 2026
2. 主催 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会
3. 主管 川崎市サッカー協会フットサル委員会
4. 期間 2026年4月～2027年2月
2026年 4/18(土)、5/16(土)、6/13(土)、7/11(土)、8/22(土)、9/22(火祝)、
10/24(土)、11/14(土)、12/19(土)
2027年 1/23(土)、2/27(土)
なお、2027年 3/28(土)、3/29(日)は、トーナメント大会を開催予定

5. 会場 川崎市宮前スポーツセンター(川崎市宮前区大蔵1-10-3)
(※会場への問い合わせはご遠慮ください)

6. 募集チーム数 最大 11 チーム

- ① 前年度参加チームを優先する。

【参考】2025年度参加チーム(トーナメント大会を含む)

(1) ALGEMMA、(2) なんでやねん、(3) 油少なめ、(4) FC 旭、(5) カメムシ FC、(6) Buzz Funny、
(7) Rexva、(8) los cluza (9) IKUSAGA FC、(10) Viajante S.I.F.C.、(11) FCコスタ川崎

- ② 応募多数の場合は先着順とする。

7. 参加資格

- ① チーム競技者またはチーム役員に、川崎市在住または在勤で、責任を負うことができる20歳以上の者が、1名以上存在していることが望ましい。
- ② チームに所属する競技者は15歳(高校生)以上によって構成されていれば、男女の性別は問わない。
- ③ 選手登録人数は最大30名(外国人選手の登録は制限しない)とし、役員は最大4名とする。
なお、出場選手の未登録・未エントリー及び二重登録が判明した場合、違反したチームの試合は不戦敗とし、その後の措置は規律委員会(※川崎市サッカー協会フットサル委員会内に設置する)で決定する。
- ④ フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、正・副2着のユニフォームを必ず携行すること。
- ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)への加入していること。
- ⑥ やむを得ず参加できない試合ができてしまった場合は、試合前日までに、川崎市サッカー協会フットサル委員会に申し出ること。なお、事前連絡なく、チームが試合を放棄した場合、その後の措置は規律委員会で決定する。
- ⑦ 参加チームは、会場施設所定のルールを順守すること。なお、出場選手が開所施設所定のルールを守らなかった場合(ごみの持ち帰りなど)、その後の処置は、規律委員会で決定する。
- ⑧ ゴール・ベンチ・記録席等は、第1試合のチームが設置し、最終試合のチームが撤収する。なお、設置・撤収を怠ったチームの処置は、規律委員会で決定する。

8. 競技形式

- ① 開催期間内において、参加チーム総当たりによるリーグ戦を行い、年間順位を決定する。
(※チーム数が定数に満たない場合は、競技形式の変更もあり得る)

- ② 年間順位の決定方法は、勝点が多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち 3点、引き分け 1点、負け 0点とする。

ただし、勝点が同点の場合は、以下の順序によって決定する。

- イ) 当該チーム間における直接の対戦成績
- ロ) 当該チーム間の得失点差
- ハ) 当該チーム間の総得点数

- 二) 下記の計算による警告、退場のポイントが少ないチーム

イエローカード1枚 1ポイント

イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント

レッドカード1枚 3 ポイント

イエローカード1枚に続くレッドカード 4 ポイント

ホ) 当該チーム間での抽選

(※「当該チーム」とは、勝点が同点となったチームを意味する)

- ③ あるチームの帰責によって試合開催が不能または中止となった場合(不戦敗を含む)、そのチームは0対3で敗戦したものとみなす。なお、放棄試合であった場合、その対戦チームには勝点3点、不戦敗チームに勝点▲1点とする。
- ④ 不測の事態により、リーグ戦を全試合消化出来ない状況になった場合、川崎市サッカー協会フットサル委員会が定める既定数の試合を消化していれば、その時点での順位を最終の年間順位とする。

9. 競技会規定

本大会の実施年度の開始時(第1節)に適用される日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。

(リーグ開催期間内における競技会規定の変更は行わない)

ただし、以下の項目については、本大会規定を別途、定める。

- ① ピッチ 原則、40m×20m(ただし、会場所定のサイズを優先する)
- ② ボール 日本サッカー協会検定球(4号球)を使用する。

試合球は、川崎市サッカー協会フットサル委員会が準備する。

③ 競技者の数

イ) 交代要員の数:14名以内

ロ) ベンチに入ることができる人数:役員を含め、14名以内

ハ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:制限しない

試合の成立人数は3名とし、試合開始時刻に揃わない場合、当該チームは不戦敗とする。

④ 競技者の用具

イ) ユニフォーム

フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも、ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正・副を用意し、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携行すること。

なお、アンダーシャツ、アンダーショーツ・タイツについては、チーム内で統一されていれば、競技規則で定める色と別の色(黒、白等)を使用することを認める。

その他の事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

ロ) シューズ

靴底は接地面が飴色、白色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。

(スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズについては認めない)

ハ) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブス(これを同等のもの)を用意し、着用しなければならない。

⑤ 試合時間

各ピリオドの試合時間は、30分間のランニングタイム(ただし、最後1分間はプレーイングタイム)とする。

ハーフタイムのインターバルは5分間とする。なお、ハーフタイムは、各チームのベンチを交代しない。

- ⑥ 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始前に提出されたメンバー表に記載された競技者が試合開始時刻に不在の場合、その競技者の以下のとおりとする。役員も同様の取り扱いとする。

イ) 試合開始(第1ピリオドのキックオフ)後に、ピッチに到着した場合

その競技者は、当該試合の第1ピリオドには出場できない。ただし、主審・第2審判の承認を得た上で、ベンチに入ることは認めるが、その場合、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

ロ) 試合開始後から第2ピリオド開始前までの間に、ピッチに到着した場合

その競技者は、第2ピリオドのキックオフまでに、主審・第2審判の承認を得た上で、第2ピリオド開始時から当該試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。

ハ) 第2ピリオドのキックオフ後に、ピッチに到着した場合

その競技者は当該試合に出場することはできず、ベンチに入ることもできない。

10. 懲戒罰

- ① 本大会期間中に警告を累積3枚受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ② 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は、その内容に応じて日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、規律委員会で決定する。
- ③ 懲戒罰の累積は、本大会以外の試合には持ち越さない。

11. 審判およびオフィシャル

- ① 審判は、川崎市サッカー協会フットサル委員会より主審・第2審判を派遣する。
- ② タイムキーパー・記録・ボールパーソン及び駐車場係(計4名)は割当てに従い、各チームで担当する。

12. 参加費(代表者会議で決定)

- ① 川崎市サッカー協会登録費 20,000円(正会員費 5,000円、協会登録費 15,000円)
 - ② リーグ参加費 100,000円(各チーム 10試合を予定。また、トーナメント大会参加費を含む)
- 天候等の事由で実施できない日があった場合は、原則、年度内に限り、日程を順延する。不慮の事由で中止になった場合も、原則、参加費の返金は行わない。

13. 代表者会議

会議は行わず、疑問意見はメール等にて連絡、集約の上、フットサル委員会が最終決定する。

14. 参加費振込期日・振込口座

後日、参加チームに連絡する。

期日内に参加費の振込が確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

15. 参加申込先

川崎市サッカー協会フットサル委員 中野 豊

Eメール : futsal.kawasaki@gmail.com

16. その他

- ① 試合中の事故・負傷、会場内の器物破損等については、当該チームの責任において処置する。
- ② 試合中の事故・負傷、会場内の器物破損等について、主催者は免責される。